

貯法	室温保存
----	------

承認指令書番号	24動薬第2047号
販売開始	昭和46年9月

下痢止

ビオエンチ® Bio-Enti

【本質の説明又は製造方法】

ビオエンチは、タンニン酸アルブミン、次硝酸ビスマス、アクリノール水和物、オウバク末および天然ケイ酸アルミニウムを配合した殺菌、防腐、吸着、収れん、保護、整腸作用を有する止瀉剤です。

【成分及び分量】

本剤は1g中に下記成分を含有する。

有効成分	含量
タンニン酸アルブミン	30mg
次硝酸ビスマス	30mg
アクリノール水和物	2.5mg
オウバク末	20mg
天然ケイ酸アルミニウム	907.5mg

【効能又は効果】

下痢における症状の改善

【用法及び用量】

下記量を1日3回経口投与する。

牛	100～200g
馬	70～140g
豚	20～30g
緬山羊	20～40g
犬	5g
猫	1g
鶏	0.5g

幼畜は下表の用量比にもとづき適宜減量する。

動物種	体重	用量比
牛・馬	300kg以上	1
	100～300kg	1/2
	100kg以下	1/4
豚・緬山羊	100kg以上	1
	30～100kg	1/2
	10～30kg	1/3
	10kg以下	1/5
犬	20kg以上	1
	5～20kg	1/2
	5kg以下	1/4
猫	3kg以上	1
	1～3kg	1/2
	1kg以下	1/4
鶏	大すう、成鶏	1
	中すう	1/2
	幼すう	1/4

【使用上の注意】

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。

牛・馬・豚・緬山羊・鶏：7日間

(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・変色が認められた場合には使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

(対象動物等に関する注意)

- ・強制経口投与の場合は誤嚥に注意すること。

【薬理学的情報等】

(薬効薬理)

・タンニン酸アルブミン (タンナルビン)

タンニン酸とアルブミンの化合物で、胃液には殆ど影響されずに小腸に達し胆汁によって徐々に分解されタンニン酸を遊離し、全腸管にわたりその収れん作用が緩和に現われ、下痢による炎症部粘膜の保護にあたります。

・次硝酸ビスマス

腸内異常発酵による有害物質（硫化水素など）を吸着します。また、下痢時の炎症部位に付着して粘膜への刺激を防いだり、収れん作用を現わします。

・アクリノール水和物 (C₁₅H₁₅N₃O・C₃H₆O₃・H₂O:361.39)

有害細菌に対して殺菌作用を示し、細菌による下痢に効果を示します。

・オウバク末

主成分ベルベリン (C₂₀H₁₉NO₅) は健胃作用の他、腸内有害菌に対し低濃度で発育阻止作用を示し、腸内防腐にあずかります。

・天然ケイ酸アルミニウム

胃および腸管内において、異常有害物質、過剰の水分または粘液などを吸着除去し、止瀉作用を示します。また、粘膜保護被膜を形成し、収れん作用を現わします。

【包装】

100g×5包、100g×50包

【製品情報お問い合わせ先】

東亜薬品工業株式会社 学術営業部

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2丁目1番11号

TEL:03-3375-0511

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

製造販売元



東亜薬品工業株式会社

東京都渋谷区笹塚2丁目1番11号